

千葉大学言語教育センター 公開講座

- テーマ：「不思議な英語表現」
- 対象：英語科教員および英語に関心のある一般の方々
- 募集人数：30名程度
- 日時：8月22日（土）、午前9:00～12:00
- 会場：千葉大学総合校舎A号館A201
- 後援：千葉県教育委員会（申請中）
- 講師：本センター英語科教員、ドイツ語科教員、フランス語科教員
- 参加費：無料
- 申込方法：申込用紙（別紙）の必要事項にご記入のうえメールでお送りください
- 締め切り：8月10日（月）
- 概要：

英語には、どうしてそのような意味や形になるのかと不思議に思われる表現がいくつもあります。たとえば I work from home. とか I work out of my home. という言い方があります。これは「自宅で仕事をしている」の意です。つまり「在宅勤務」ということですが、なぜ from home/out of my home が「自宅で」の意になるのか不思議です。

このような例は英語の中に答えがありますが、なかにはいくら英語を調べてもわからないものもあります。たとえば豚を表す語彙に pig と pork があります。これは英語の語彙の上半分にフランス語が覆い被さっていることを知らなければ理解できません。また always/sometimes/once などの副詞には語尾に [-z/s] が付きますが、これが何なのかは、現在では、英語と共通のルーツを持つドイツ語の知識を借りなければ理解できません。

本年度はこのような表現について、それが生まれる背景や解釈の原理をやさしく解説します。教室で教えるときに直接役に立つ知識というより、むしろ英語を教える方々の英語の素養を一段と深めることに重きを置きます。受講にあたってはフランス語やドイツ語の知識は特に必要としません。

言語教育センター広報委員会

公開講座「不思議な英語表現」

千葉大学言語教育センター

申込用紙

以下の項目をコピーしてメールでお送りください。項目が箇条書きになっていれば書式は自由です。題名は「言語教育センター公開講座の申し込み」としてください。

- 宛先：[千葉大学学生部普遍教育課](mailto:dcd3607@office.chiba-u.jp) <dcd3607@office.chiba-u.jp>
- 締切：8月10日（月）
- その他：ご不明の点は[公開講座専用窓口](mailto:koukai2009@english-chiba-u.jp) <koukai2009@english-chiba-u.jp>にお問い合わせください。
- この募集要項は[言語教育センターのホームページ](http://www.f.chiba-u.jp/index.html) <http://www.f.chiba-u.jp/index.html> にも掲載されています。

-----キリトリセン-----

千葉大学言語教育センター主催 公開講座「不思議な英語表現」への参加を申し込みます。

ご氏名： _____

お勤め先： _____

連絡先メールアドレス： _____

英語のことでご質問があれば、あるいは取り上げてほしい題材があればお書きください：

過去3回の講座の内容を公開しています。ご参照いただければ幸いです。

[2006年度公開講座](http://english-chiba-u.jp/documents/2006extension-paper.pdf)<http://english-chiba-u.jp/documents/2006extension-paper.pdf>

[2007年度公開講座](http://english-chiba-u.jp/news/wp-content/uploads/2009/01/koukaikouza2007revised.pdf)<http://english-chiba-u.jp/news/wp-content/uploads/2009/01/koukaikouza2007revised.pdf>

[2008年度公開講座](http://english-chiba-u.jp/news/wp-content/uploads/2008/08/handout2008.pdf)<http://english-chiba-u.jp/news/wp-content/uploads/2008/08/handout2008.pdf>

言語教育センター広報委員会